

# \*\*\* 杵築（きつき）のご紹介 \*\*\*

## 日本唯一の「サンドイッチ型城下町」

大分県杵築市は、武家屋敷や商家、石畳の坂道が往時の姿をとどめ、今もなお時代劇のロケが行われるほど江戸時代の風情が色濃く残る城下町です。杵築城を中心として、南北の高台にある勇壮な武家屋敷が、その谷間にある商人の町を挟んだ凹凸のある「サンドイッチ型城下町」の形状は、日本唯一と言われていています。

## 全国初の「きつき和服応援宣言」・「きものが似合う歴史的町並み」認定

九州豊後路の小京都でもある杵築市は、きもの姿がとてよく似合う町ですので、「京都につづく和服で歩きたいまち」をめざして、全国初の「きつき和服応援宣言」を行っています。

和服で散策される方は、公共観光文化施設の入館料が全館無料になり、約30の協賛店では、食事代の割引やソフトドリンクのサービス、お土産プレゼントなど多くの特典があります。さらに、きものレンタルゆかたレンタル&無料着付けも充実しており、城下町内の至る所に撮影スポットがありますので、多くのお客様がきものやゆかたに着替えて、きもの遊びをされています。

このような取り組みが評価され、杵築市は、平成21年11月に全国初の「きものが似合う歴史的町並み」に認定されました。

## 全国の自治体で初の「観光おもてなし宣言」

東京オリンピック誘致の際に、滝川クリステルさんがおっしゃられた「お・も・て・な・し」という言葉は、世界中に感動の渦を起しましたが、杵築市は、平成20年4月1日に全国の自治体で初めて「観光おもてなし宣言」を行い、お客様へのおもてなしを提唱した市でもあります。

お客様に市民一丸となっておもてなしをさせていただきます。

## ご当地グルメのメッカ（4つのグルメシリーズ）

杵築市は、絶滅危惧種である生きた化石カブトガニの生息地でもあり、きれいな海や緑豊かな山のお陰で、県内有数の漁獲量を誇るチリメンやカキなどの魚介類、やわらかな肉質でジューシーな杵築牛や山香牛、豊かな香りとコクが自慢のきつき茶やきつき紅茶、甘みが自慢の高級フルーツ、ハウスみかんやハウスいちごなど、食材の宝庫と言われるほど山海の幸に恵まれています。

「杵築ど〜んと井」は、大好評のどんぶりシリーズで、車海老やイカなどの海の幸をどんぶりいっぱいに使った海鮮天井、やわらかくて美味しい杵築牛〜井などが楽しめます。

サンドイッチ型城下町にちなんで発売された「きつきサンド」は、手軽に食べられるサンドイッチシリーズで、ソースチキン南蛮サンドや海老のかきあげライスサンドなどが楽しめます。

「やみつき鱧（ハモ）グルメ」は、元気が出る夏の高級食で、鱧カツ井や鱧シャブなどが楽しめます。

2014年7月16日に発表した「杵築ひんやりグルメ&スイーツ」は、夏限定のグルメで、冷やしすぎ中華や杵築みかんのかき氷など…杵築の暑い夏を涼しく癒します。